

2026年度 第1学期 客員教員 によるゼミ開講のお知らせ

群馬学習センター所属の在学生在がより深く学習を進めるとともに、学生同士やセンター教員との交流を深めるなど、学生の修学環境の充実を図るため、下記のとおり教員によるゼミを開講いたします。

1. 対象者 群馬学習センター所属の全在学生（休学者不可）及び名誉学生。
原則として、同一ゼミ日程のすべてを受講可能な方に限ります。
2. 申込方法 4月24日（金）9：30～ 定員になるまで受付します。

① 優先受付：下記 QRコード からお申込みください



② 電話受付 027-230-1085 (9:30~12:00, 13:00~17:30)

※電話申込の場合、学生本人が申し込んでください。（代理不可）

3. 受講料 無料
4. テキスト テキスト指定のゼミは、各自が必ず書店等でお買い求めください。
欠席した日の配布資料について、後日配布の対応は行いません。
5. その他 駐車スペースには限りがありますので、公共交通機関、市営駐車場等を利用してください。

担当講師	定員	開講方法	日程 (講師都合等で変更することがあります)					
			10:00 ~ 11:30	5/8 (金)	5/15 (金)	5/22 (金)	5/29 (金)	
野村	20	☑対面 □オンライン	10:00 ~ 11:30	5/8 (金)	5/15 (金)	5/22 (金)	5/29 (金)	
藤本	32	☑対面 □オンライン	10:00 ~ 11:30	6/12 (金)	6/19 (金)	6/26 (金)		
松浦	22	☑対面 □オンライン	15:30 ~ 17:00	5/13 (水)	5/20 (水)	5/27 (水)	6/3 (水)	6/10 (水)
ベルジュロン	30	☑対面 □オンライン	10:30 ~ 12:00	5/13 (水)	5/27 (水)	6/10 (水)	6/24 (水)	
小野里	18	☑対面 □オンライン	13:30 ~ 15:00	5/8 (金)	6/12 (金)	7/10 (金)	8/21 (金)	9/11 (金)

光の有効利用

野村 保友 (放送大学客員教授・前橋工科大学教授 専門分野：生体分光学)

光は私たちの日常生活をより便利なものにするために、さまざまな場面で利用されています。例えばお掃除ロボットの「ルンバ」は壁にぶつかることなく、部屋に人がいなくても部屋を掃除してくれます。これには光センサがうまく利用されています。このような光にまつわる身近な話題をわかりやすく紹介します。身近な光センサなどについて実物も交えながら、その仕組みについて一緒に考えてもらえればと思っています。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

「源氏物語」の学びのために — 一条朝後宮の風雅 2—

藤本 宗利 (放送大学客員教授・群馬大学名誉教授 専門分野：平安時代の文学)

千年も前から、多くの読者の心を魅了してやまなかった『源氏物語』。今回は作品の創作環境であった一条朝後宮の考察を通して、同時代の読者たちがこの物語をどのように享受したかという問題について、考えて行こうと思います。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

素数について—その魅力とむずかしさ—

松浦 勉 (放送大学客員教授・群馬大学先端医療開発センター研究員・東京都立大学客員教授 専門分野：応用数学)

素数とは小学5年生で学習します。1 およびその数以外の数で割り切れない自然数 (0 を含まない整数) のことです。初めのほうは2、3、5、7、11 ですね。最近では2024年10月に新しいメルセンヌ素数 (ゼミ中で説明します。) が発見されたとの報道がありました。この素数は10進法で4102万4320桁の数で、1ページ12000字、24ページの標準的な朝刊新聞に、この数字だけを書き続けても285日分を要する巨大数です。このような巨大数を発見することに、どういう意味があるのでしょうか。

このゼミナールでは古代のユークリッドから、フェルマー、オイラー、ガウス、リーマン、ラマヌジャンといった大数学者を魅了し続けてきた、素数という不思議な数について、その魅力と難しさを解説します。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

裏面もあります

英語で楽しむ音楽鑑賞！ 1960年代アメリカを知る — そして現代とつなぐ

ベルジュロン・シルバン (放送大学客員准教授・専門分野：英語教育学)

なぜ1960年代のアメリカでは、これほど多くの力強い音楽が生まれたのでしょうか。そして、なぜそれらの歌は、今も私たちの心に強く響くのでしょうか。

この全4回の特別講座では、1960年代アメリカの代表的な英語の歌を通して、その時代の社会・文化・政治の動きをわかりやすく学びます。歌詞をやさしい英語で読み解きながら、当時の人々が何を感じ、何を願っていたのかを一緒に考えていきます。実は、戦争、平和、人権、若者文化、個人の自由など、1960年代のアメリカが直面していた問題は、現代の私たちの社会とも驚くほど似ています。

音楽を通して、過去と現在をつなぐ視点を育てていきましょう。英語が苦手な方も大歓迎です。やさしいレベルの英語で進めますので、どなたでも安心してご参加いただけます。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

記事で学ぶ英語

小野里 好邦 (放送大学群馬学習センター前所長 専門分野：情報通信工学)

時事英語を題材としてゼミを開講します。時事英語は、日常生活に結びついた内容なので、ゼミ参加者が具体的にイメージでき、英語と日本語が頭の中で融合しやすくなります。英語で書かれた記事を、参加者みんなで読んでみませんか。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。